

## ①個別データシート

種類 製品

英名 zeolite A

整理番号: JP310377

分類 化学工業製品

和名 ゼオライトA

・GHG排出量 3.33E+01 kg-CO2e/kg

・情報源分類 モデルデータ

・技術記述子 ゼオライトの製造

・技術の内容と機能 (水酸化ナトリウム、アルミン酸ナトリウム、メタケイ酸ソーダ)～反応  
主要原材料:水酸化ナトリウム、アルミン酸ナトリウム、メタケイ酸ソーダ  
主要産出物:ゼオライトA

・情報源

社団法人日本化学会,：“第4版 実験化学講座16 無機化合物”，(1993)，P.536

・データ作成者コメント

社団法人日本化学会(1993):「第4版 実験化学講座16 無機化合物」 P.536 を基に推算

・適用範囲

原材料としてのアルミン酸ナトリウム、水酸化ナトリウム、メタケイ酸ソーダの反応によるゼオライトAの製造のモデル化による推算である。具体的には、アルミン酸ナトリウムと水酸化ナトリウムの水溶液を100℃に加熱し、これを加熱したメタケイ酸ソーダ水溶液に激しく攪拌しながら加え、数時間攪拌しながら90℃に保ち、固形化したゼオライトAが得られる。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、純水、蒸留-イオン交換膜法(純水)由来のCO2(化石資源由来)、水酸化ナトリウム、液体97%換算・固形有姿(水酸化ナトリウム)由来のCO2(化石資源由来)、である。

## ②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	純水	純水,蒸留-イオン交換膜法	JP310354	6.25E+01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LPG	燃焼・LPG	JP111025	2.35E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	アルミン酸ナトリウム	その他の他に分類されない無機化学工業製品		1.69E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	メタケイ酸ソーダ	けい酸ナトリウム		1.78E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	水酸化ナトリウム	水酸化ナトリウム,液体97%換算・固形有姿	JP310027	3.13E+00	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水			5.63E+01	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	残渣	産廃(特定せず)	*	5.60E+00	kg	
製品	中間フロー	出力	ゼオライトA	ゼオライトA	JP310377	1.00E+00	kg	